

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392700031
事業所名	グループホーム 長寿の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2) ・町内会に加入し、回覧板や運営推進会議から地域の情報を得て、地区の文化行事に参加したり、防災訓練やごみゼロ運動に入居者と共に参加している。地域の祭りや夏休みに行われる児童養護施設との交流も楽しみとなっている。 ・毎年恒例の法人の周年祭には地域の方々が多く参加し賑わいを見せている。 ・小学校の音楽鑑賞や市民ボランティア等との交流を継続している。 ・日々の散歩で挨拶を交わしたり、近所の飲食店で外食をしたり、買い物などで日常的に地域の方と交流を重ねている。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3) ・運営推進会議は2ヶ月に1回、入居者や家族、町内会長、民生委員、市職員、包括支援センター職員の参加を得て開催している。 ・会議では事業所の現状や課題、職員の研修参加の報告を行い、入居者の様子はプロジェクターにて報告をし日常生活の理解に努めている。 ・参加者からの意見や要望はその場で話し合ったり、職員会議で協議して運営やサービス向上に活かしている。	評価	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4) ・運営推進会議の時に制度上の指導やアドバイスを受けている。 ・代行申請や更新手続きなどで関係窓口を訪れ情報交換をしたり、疑問に思うことを聞くなど、日ごろから市職員と密に連絡を取り合いながら協力関係を築いている。 ・年3回介護相談員の訪問を受けている。 ・津島市地域の居宅支援関係者の集まりに参加できるよう計画している。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6) ・入居者からは日々の暮らしの中で意向や要望を聞いたり、行動から確認し把握している。家族からは面会時や運営推進会議、行事などで直接聞くようにしている。必要に応じて電話やメールでも連絡を取り対応している。 ・出された意見や要望は記録に残し、会議等で話し合い運営に反映させている。 ・家族向けのホームだよりを定期的に発行している。 ・ご意見箱を設置した。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価	○ ○ ○
総合評価			◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和1年度
総合評価	—	—	○	—	×	○	○	○	○	○	◎